

## 次期総合計画策定のための講演会の実施報告について

### 1. 講演会の概要

こころ豊かに暮らすためのコツ～幸せのメカニズム～

目的：今後実施するワークショップにおいて、次の①～④の目的を達成するために、スタートアップとして、幸福学に関する講演会を実施する。

- ①町の課題と、求める町の将来像を町民と共に考え、基本構想を作成する。
- ②幸福学の講義を前提に、町民がまちづくりを“自分達でやる”きっかけづくりとする。
- ③同じ思いを持つ町民と行政が“仲間づくり”をすることで、住民目線では“仲間づくり”、行政目線では仲間づくりに加え“行政への参加”を促す機会とする。
- ④町民のアイデアをまとめたり、掛け合わせて、寒川町ならではのアイデアを総合計画へ落とし込む。

日時：令和元年8月18日（日）18時00分から19時30分

場所：寒川町役場 東分庁舎2階会議室

内容：1. あいさつ

2. 総合計画と町の状況について（町職員から説明）

3. 講演「こころ豊かに暮らすためのコツ～幸せのメカニズムとは～」

慶應義塾大学大学院 前野 隆司 教授

4. グループワーク

5. 質疑

### 2. 実施報告

参加人数：81人（町民等27、町職員等関係者54人）

### 3. 当日の様子

開会式・あいさつ



総合計画と町の状況について（町職員から説明）



要約筆記・手話通訳



講演「こころ豊かに暮らすためのコツ」（慶應義塾大学大学院 前野隆司 教授）



グループワーク



質疑



#### 4. アンケートの結果（自由意見は要約）

回答：62名

設問1：講演会の内容は役に立ちましたか。		
1.	そう思う	40
2.	どちらかと言えばそう思う	17
3.	どちらとも言えない	1
4.	どちらかと言えばそう思わない	2
5.	そう思わない	0
	未回答	2

設問2：今後、前野教授による幸福に関わる講演がある場合どのような内容を希望されますか
<p>○色々な地方の具体例をお聞きしてみたいです。それをどの様に寒川に生かせるかお話を聞き私も考えたいと思います。</p> <p>○具体的な取り組み方について、人数を多くして意見を共有しながら教授の見解をきいてみたい。</p> <p>○他の自治体での成功、失敗例を教えてください。</p> <p>○職場、集団、組織の幸福学。</p> <p>○町民向けではなく、行政の職場に特化した内容など。</p> <p>○4つの因子の関係性、夢をもてない人（あきらめている人）のスイッチの入れ方。</p> <p>○幸福に関係あるお話であればどんな内容でも構いません。</p> <p>○とても興味深い内容でわかりやすく聞く事が出来ました。あたり前に過ごしている中で、気付きをたくさんいただき、もっと聞いてみたいと思います。幸せと感じる言葉、行動を聞いてみたい。</p> <p>○幸福を感じている人は positive なので、前向きな行動を取れるが、幸福を感じていない人をいかに positive にするか聞いてみたい（具体的に）</p> <p>○幸福を実現させるために実践して行くにあたり、どのような事をすれば良いのかを知りたい。</p> <p>○貧しさと幸福について幸福に必要な所得とか条件などを示すことができれば知ってみたい。</p> <p>○4つの因子1つ1つを体感できるワークショップ。</p> <p>○疎外する因子にはどう対応して、幸せの因子を伸ばせるか。</p> <p>○障害に対する考えはなかったようですが、幸福度アンケートはギモンがある。（一部だけでしょうか、どうやって集めるの？100%ではない感じ）負の連鎖に打ち勝つ方法は？</p> <p>○前野教授が言われたように、ワークショップに普段知り合いでない人も参加してつながっていくといいですね。</p>

設問 2：今後、前野教授による幸福に関わる講演がある場合どのような内容を希望されますか

- 幸福度の高いインフラ整備について。
- 幸福度因子の低い家族（夫）とのつきあい方、育て方。
- 4つの因子を具体的に活用された会社経営やまちづくりの事例をすることができる機会。
- 幸福度（感）につながる科学的なデータ（裏付け）をうかがえたらいいなと思います。
- 具体的な事業にたずさわってほしい。
- メンタルや自律神経などについて。
- 今日のお話をもっと詳しくききたい。
- どうやって幸福度を高めていくのか。
- ネガティブ→ポジティブに考え方を考えていけるために必要なことがあれば。

設問 3：今後、住民ワークショップの案内が届いた場合、何を条件に参加を決めますか（複数回答可）

1.	日程	34
2.	内容・テーマ	37
3.	謝礼の有無	1
4.	案内があればぜひ参加したい	10
5.	条件を問わず参加しない	1
6.	その他（ ）	0
7.	非回答	8

設問 4：講演会に参加して感じたこと、これからの総合計画づくりに期待することなど、自由にご記入をお願いします。

- 町役場が「何かしてくれる」だけだと意外と満足度が高くないと思っています。（他人事で終始してしまう。）町民自らが考え「自分に（小さくても）何が手伝えるか」を実行することで、自分事になり、何としても実現したいという機運が高まると思います。前野先生がおっしゃった「無理にも参加させる」仕掛けがあると面白いですね！
- 町の全職員に対しても是非聴いてもらいたいと思う。
- ぜひ町民全体に健康と同じように幸せに気を付ける心の健康に関心をもってもらえる機会を増やし、みんなが老年的超越になれる総合計画を期待しています。ワークショップは苦手とと思っていましたが、講演後のワークショップあたらしい出会いもあり楽しい時間になりました。
- 初めての参加でしたが、前野先生の講演会と書いてあり聞きたい！と参加させていただきました。すごく楽しく、また前野先生のお話を聞きたいです。寒川町がもっと身近に
- 本日のような話が実際の計画にどう組み込まれていくのか楽しみです。

設問4：講演会に参加して感じたこと、これからの総合計画づくりに期待することなど、自由にご記入をお願いします。

- 講演会は大変参考になりました、ありがとうございました。今回のような企画に参加する人の割合が低いことが少々心配でどうしたら positive に参加する人が増加させられるかが総合計画に町民の考えを生かせるかどうかのポイントになると思います。もっと参加者を増やす方策を職員全員で知恵を絞ってください。
- 寒川の町づくりに幸福学を導入するというのは、とても素晴らしい事だと思うので、まだ具体的にというのはわかりませんが、是非とも取り入れて良い町にしていきたいと思いました。
- 皆が知っていることを知らない、もぐりだもぐりだと笑われる。しかし手話や字幕がつくようになって講演などに参加できるようになって幸せです。役場でも手話通訳が常駐し、各窓口には「書きます」と札があって不安がなくなる。神奈中のバスの運転席にも「書きます」と表示があり安心です。茅ヶ崎市や藤沢市の窓口にはそれがない。人間が生物界のトップになったのは、力ではなくコミュニケーション能力です。でも障がい者への支援が一番低いのは目や手足ではなく、コミュニケーション能力への支援です。やまゆり園がそれです。
- 今後のワークショップそのものが4つの因子のどれかが実感できるようなプログラムデザインになっているとうれしいです。
- 新たな視点で自分、職場、まちづくりについて考える機会となりました。幸せに働ける→幸せなまちづくりを考えられると感じました。
- 新しい学問の分野について理解できました、ありがとうございます。
- 過去や周辺地域にとらわれない独自性のあるものを作れるようにして欲しい。
- 町の民生委員会から何の仕事はあいまいです、障がい者に対する気持ちは道徳とは何かと知りたいのこと。もっと1人ずつ確認し、たずねてみたらどうですか、これが課題。災害の場合は助けあえば、生きる喜び表現。目で情報（文字が）を作ってほしい（町民がわかりやすく情報を）。学校は教えないことは道徳教育を学んでほしい、しっかり覚えさせて、幸福とつながると信じています。
- 幸福感が高い職員が多い土壌がないと住民に対して創造的、積極的な仕事ができないなあと思いました。職員は幸福感を得られているのか、調査してみるのも必要かもしれません。
- 職員や町民の方がやらされていると感じることが無いように進めていただけたらと。楽しくやった結果を上手く結びつけてもらえたらと。
- 会社で教わっている事がリンクしていて非常に良かったです！！改めて今日の資料を家族にもみせたいと思います。又、自分の幸せ周りの幸せしっかり考えたいです。
- 幸福と病気、病気の人はそもそも幸福を感じにくいのでは→反証を聞きたい。
- “幸福学” 大変良くわかりました、ありがとうございました。これからはさらに意識して“幸福”になりたいと思います。
- 幸福学を取り入れた、先進的な総合計画となることを期待します。
- 幸せになるヒントを得られた。

設問 4：講演会に参加して感じたこと、これからの総合計画づくりに期待することなど、自由にご記入をお願いします。

- 今回参加した以外の人に講演を聞いてほしい。（良かったので大勢の人に）
- 財政的根拠のある総合計画に期待します。
- 司会の方、マイクに口を近づけすぎて声がひびいて聞きづらい、もう少しマイクから口を話してほしい。講師の方ははっきりと聞こえる、マイクから口がはなれていた。
- 財政事情にあまりとらわれず、地域の文化、伝統、歴史などを尊重した総合計画にしてほしいと思います。
- いろいろな学問があるのだなと思いました。幸福という観点。
- ブランディングのコンセプトをしっかりと取り入れてください。
- まず身近なところから実践したいと思います、ありがとうございました、手話勉強します。
- 是非ワークショップに参加して行きたいと思います。
- もう一度自分を見直したいと思いました。
- 来て良かったです。すごい「ため」になりました、シェアしたらつながりがありました。ありがとうございました、楽しかったです。
- 自分の目標を達成して良かった、利用者も明るくしていました、良かった。
- 町民の町民による町民のための総合計画。
- 前野教授のお話が聞けてすごく嬉しかったです。ありがとうございます。
- 前野先生の直接お話しきけて良かった。幸せの4つ実行していく事を心がけ幸せになる。